

# 陳 情 文 書 表

【令和6年第8回横手市議会12月定例会】

番号	受理年月日	件 名	要 旨	陳情者住所氏名	付託委員会
陳情6 第10号	R6.9.18	学校給食の米飯委託料金改定等に関する陳情書	<p>学校給食における食育支援等を通じ、児童・生徒の健全な発展に寄与することを目的に、長年米飯委託業務を受託してきたが、諸物価の高騰や後継者問題、設備更新費用の確保など厳しい局面を迎えている。</p> <p>引き続き学校給食の安定供給と円滑な委託業務の推進に向けて維持・継続するため、料金の改定を陳情する。</p>	<p>株式会社さそう</p> <p>有限会社布川製菓店</p> <p>合名会社給食サガエ</p>	総務文教
陳情6 第12号	R6.10.3	政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増のため国に意見書提出を求める陳情	<p>政府は、医療や介護現場で働くケア労働者の賃金状況が低い状況であるとし賃上げ事業に踏み出し、2024年改定で賃上げに特化した「評価料」や「加算」を盛り込み2.5%のベースアップ目標としていた。</p> <p>しかし、各事業者の事情により定期昇給分を含めても2.0%程度にとどまる賃上げにしかならず、ケア労働者の賃金水準は全産業平均から大きく下回る事態となっている。</p> <p>診療報酬と介護報酬、障害者福祉報酬の抜本的引き上げと患者・利用者負担軽減策の実施を求める意見書を提出されるよう陳情する。</p>	秋田県医療労働組合連合会	厚生

番号	受理年月日	件名	要旨	陳情者住所氏名	付託委員会
陳情6 第15号	R6.11.7	「介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める」国への意見書提出を求める陳情書	2024年度の介護報酬改定はプラス改定になったが、介護職員と全産業平均との賃金格差月額約7万円を埋めるには程遠い内容で、物価上昇による経営困難のほか人手不足も深刻である。 介護保険制度の抜本改善、介護従事者の大幅な処遇改善と増員を図ることを求める意見書を提出されるよう陳情する。	秋田県社会保障推進協議会	厚生
陳情6 第16号	R6.11.7	「小・中学校給食費の無償化」を国の制度として実施を求める意見書提出の陳情	現在、秋田県内で小・中学校の給食費を無償化している自治体は、完全と一部無償化合わせ12市町村（48%）となっている。東北では福島県が98%、青森県では県が市町村を支援し完全無償化が93%となった。 無償化実施の最大のネックは地方自治体の財源であり、国の制度として学校給食費無償化の実現を求める意見書を提出されるよう陳情する。	秋田県社会保障推進協議会	総務文教
陳情6 第17号	R6.11.7	「18歳までの医療費窓口負担の無料化」を国の制度として実施を求める意見書提出の陳情	現在、秋田県全市町村で18歳までの医療費無料化が実施されているが、対象年齢、所得、制限、窓口での一部負担など自治体間で格差が生じている。 2018年12月には成育基本法が全会一致で成立しており、この法律を実効あるものにするためにも、国の制度として18歳年度末までを対象とする医療費窓口負担無料制度の早期創設を求める意見書を提出されるよう陳情する。	秋田県社会保障推進協議会	厚生